

令和4年11月18日

検診実施機関の長 殿

厚生労働省健康局 がん・疾病対策課
一般財団法人 日本消化器がん検診学会
公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

胃がん検診（胃内視鏡検診、胃 X 線検診）の実態調査の実施に関する協力依頼について

胃がん検診の実施につきましては、日頃より積極的に取り組んでいただいております、御礼申し上げます。

さて、胃内視鏡検査による胃がん検診は、2016年より対策型検診として実施可能になり、対策型胃がん検診の約20%を占めるまでになりました。今後も、胃内視鏡検査による胃がん検診はその比率を高めていくと思料される所、今後、その安全性や精度を確保しながら、さらなる推進を図るため、胃内視鏡検査に係る全国規模の実態調査を厚生労働省、一般社団法人日本消化器がん検診学会及び公益社団法人全国労働衛生団体連合会の三者で行うこととしました。

アンケートでは、貴機関の胃がん検診の実績と共に、施設・設備の状況、精度管理に係る事項、今後胃内視鏡検査を推進するための問題点などをお伺いしております。

回答方法は「同封の回答用紙を郵送いただく方法」、または、「エクセルによる方法」があり、どちらでも構いません。

是非、多くの検診実施機関にご協力いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 回答期間：
 - ・ 令和4年11月21日（月）～令和4年12月23日（金）
2. 回答提出先：
 - 郵送：（公社）全国労働衛生団体連合会宛て（同封の封筒をご使用下さい。）
 - デジタル方式： 「胃がん検診に係実態調査票 記入上のお願い」の「1. 調査票の提出方法」に記載された方法でエクセルのフォーマットを入手し、記入後、指定のアドレスまでエクセルのままお送りください。
3. その他：
 - 回答いただいた情報は、厚生労働省、一般社団法人日本消化器がん検診学会、公益社団法人全国労働衛生団体連合会が実態把握のために使用し、第三者に提供することはありません。
 - 本アンケート調査は集計結果を学会・学会誌などで公表する予定です。

以上

問い合わせ先

（公社）全国労働衛生団体連合会

胃がん検診実態調査事務局

電話：03-5442-5934 FAX：03-5442-5937

メール：es_chosa@zeneiren.or.jp